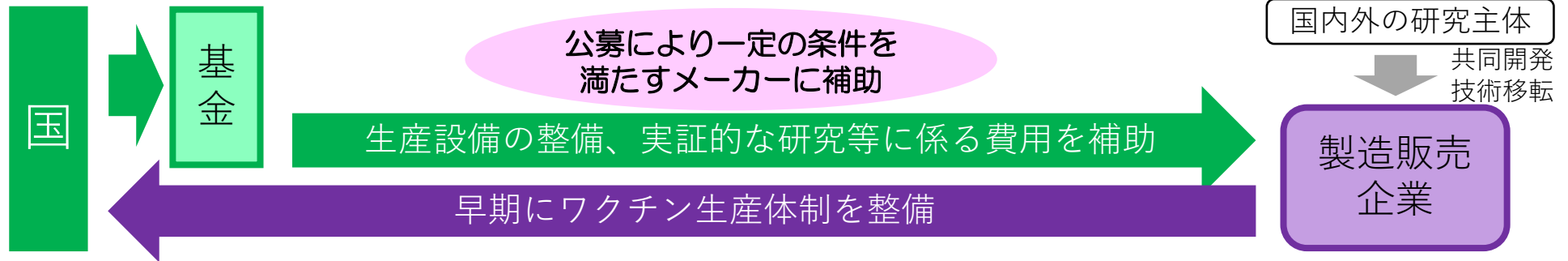


ワクチン生産体制等緊急整備事業の採択結果

- ワクチン生産体制等緊急整備事業は、国内において、新型コロナウイルスワクチンを始めとしたバイオ医薬品の実生産（大規模生産）体制の早期構築を図るための事業であり、新型コロナウイルスワクチンの国内における早期供給を促すものである。
- これまでに、令和2年8月7日に6事業者、令和3年8月17日に1事業者、令和4年12月12日に1事業者※¹の事業をそれぞれ採択した。



採択日	事業者名	ワクチンタイプ	交付基準額※ ²
令和2年 8月7日	アストラゼネカ株式会社	ウイルスベクター (オックスフォード大学のシーズ、アデノウイルス)	162.3億円
	アンジェス株式会社	DNA	93.8億円
	KMバイオロジクス株式会社	細胞培養不活化全粒子	285億円
	塩野義製薬株式会社	組換えタンパク	476.9億円
	武田薬品工業株式会社	組換えタンパク (米Novavaxのシーズ)	301.4億円
	第一三共株式会社	mRNA	295.7億円
令和3年 8月17日	VLP Therapeutics Japan合同会社	mRNA (レプリコンワクチン)	182.9億円
令和4年 12月12日	Meiji Seika ファルマ株式会社	mRNA (レプリコンワクチン)	30億円

※¹ 国内での実生産が計画されるなど、一定の条件を満たすものについて、国内での有効性を検証する大規模臨床試験等の実証的な研究を行うために必要な経費を支援。

※² 交付基準額は、申請のあった計画にかかる経費について採択した金額である。